



## 大切なもの

副校長 中村 千佳子

秋気が一段と深まる中、10月31日(金)・11月1日(土)に学習発表会が行われました。ご来賓の皆様を始め、地域・保護者の皆様方のたくさんのご参観をいただきました。大変にありがとうございました。

学習発表会の活動を通して子ども達に高まったものは何があるのだろうかと考えてみました。

「問題解決力」「追求力」「自己向上力」「相手意識に立った活動力」「自己表現力」など、たくさんあります。その中で一番高まったものは、「学級共同体としての力」かもしれません。一つの劇をみんなで創り上げるという目的のためにいくつもの課題をみんなで協力して乗り越え、学級のみんなの心が一つになりました。

今回は、元劇団四季の権藤さんご夫妻にも劇指導のお手伝いをいただきました。教員達の熱心な指導、権藤さんの的確なアドバイスや励ましで、子ども達の意欲が増し演技する姿が変わっていきました。

私は小さい頃ピアノを習っていましたが、その当時は練習が面倒で、ピアノが大嫌いでした。ピアノの発表会では緊張しすぎて、舞台のそでで気分が悪くなった事もありました。けれども大人になってから趣味でピアノを弾くようになり、楽器に触れる楽しさを感じるようになりました。

小さい頃の経験は貴重です。サン・テグジュペリの「星の王子様」の中に「大切なものは目に見えないんだよ」というせりふがあります。音楽や演劇のような舞台芸術は一瞬で消えていく時間の芸術です。物として形が残るわけではありませんが、情操を育み心を豊かにします。今回の学習発表会の経験は、子ども達の新たな自己発見となり、表現する楽しさを感じる機会になったのではないのでしょうか。

さて、地域・保護者の皆様に工事についてのお知らせがあります。10月25日から東京都建設局によ

る泉小学校西側歩道橋の維持工事が始まりました。工事中、歩道橋の周りに足場が組まれますが使用はできますので、気を付けて歩行して下さい。工期は12月中旬頃までの予定です。

この歩道橋は、開校当時、泉小学校区地域ぐるみの交通安全への取組の中で設置運動が起こり出来上がった歩道橋です。学校の敷地内に歩道橋がおりているのは珍しいと思います。泉小学校初代校長矢口崇博先生の文献の中には次のようにあります。「泉小学校は、交通安全教育実験学校の研究から始まった。学校あげて、子供の安全確保のために教職員の知恵を出し合い実践に移していった。地域父母や自治会は勿論、交通安全協会や防犯協会、警察署等の理解や協力が得られ、まさに地域ぐるみの交通安全まで高まっていった。」と。歩道橋一つとってみても、当時の保護者・教職員の思いや歴史と経緯があります。その時の基本方針は「一人一人の子供を大切にし、そのかけがえのない生命を大切にする」というものでした。初代矢口校長先生が大切にされたものは、生命尊重の教育であったのだと思います。

もう一つは研究発表会のお知らせです。11月25日(火)に研究発表会を開催します。「すすんでかわり合い、伝え合う子供の育成～言語能力の向上を図る指導の工夫～」の研究主題のもと、全学年が公開授業をします。当日は作家の杉山亮先生のご講演もあります。学力は生きる力の基礎となる大切なものです。一生懸命学習に取り組む子供達の姿をこの機会に是非ご覧下さい。地域・保護者の皆様のご来校をお待ちしております。

西東京市教育委員会より就学希望校調査書兼指定校変更申立書が配布されました。今回の調査は、全家庭からの回収となっております。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。